

在宅勤務におけるプライバシー保護

～ワーク・ライフ・バランス推進の工夫～

テレワークを導入し、在宅勤務を推奨しているのですが、従業員が積極的に利用してくれないんです。

利用されない理由はどういったものでしょうか。

① みんな利用すると
思ってたのに

テレワーク中の報告や会議の際には、お互いの顔を合わせながら行う方が良いと思っていますので、Webカメラを採用しているんです。ですが、従業員は家の中などのプライベートな空間を見られるのが嫌みたいで・・・。

② 声だけっていうのも寂しいですよ

最新のWebカメラでは、AIによる人物検出を活用した背景ぼかし機能も備った製品もありますよ。背景ぼかし機能を利用して、個人のプライバシーの保護と不要な情報の映り込みを遮断してみたいかがでしょうか。

③ それほええかね

背景ぼかしは情報漏洩の防止にもつながります

Webカメラにぼかし機能があるものを導入したところ、従業員からも評判で、テレワークの利用率も向上しました。

④ WEB会議前の部屋の片づけが必要

テレワーク利用推進により、従業員満足度も向上！

取組事例紹介

業種：製造業 従業員数：130名

テレワークを導入したいが、Web会議時における自宅や出先でのプライベート空間の確保やプライバシー保護の観点から導入が思うように進んでいなかった。

＜Web会議用の背景ぼかし機能付きのカメラを活用したテレワークの導入＞

- AI人物検出機能
⇒Web映像から参加している人物の輪郭を自動的に判断する。
- AR（拡張現実）背景ぼかし機能
⇒特定した人物以外の背景にリアルタイムで「ぼかし」を適用する。



背景をぼかすことによって、プライバシーの保護や情報漏洩の防止に！！

- ・背景ぼかし機能付きのWebカメラにより、テレワークに消極的だった従業員も率先してテレワークを利用するようになった。
- ・テレワークは育児や介護と仕事の両立の一助になり、ワーク・ライフ・バランスが推進された。

【導入経費を助成！】

○人材確保等支援助成金 <テレワークコース>

新規にテレワーク導入に向けた取組を実施し、テレワーク実施実績等の基準を満たした場合に、導入経費に対して助成します。

機器等導入助成率：30%
目標達成助成率：20%（生産性要件を満たした場合35%）

上限額：100万円 又は 20万円

×対象労働者数のいずれか低い方

◆導入助成にも実績基準の達成状況等、一定の要件があります。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

☎ 0120-006-802

✉ aichi@task-work.com